

KENWOOD

特定小電力中継器

UBZ-RG27

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管してください。

本機は日本国内専用のモデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド

KENWOOD CORPORATION

目次

梱包品を確認する	2
安全上のご注意	3
ご使用にあたっての注意	6
各部の名称と機能	7
前面	7
背面	7
内部	9
準備	10
壁に取り付ける	10
ACアダプターを接続する（電源を入れる）	10
各種設定	11
チャンネルを設定する	11
グループ番号を設定する	12
ハングアップタイムを設定する	13
故障かなと思ったら	14
オールリセット	14
症状による確認項目	15
定格	15
保証とアフターサービス	裏表紙

梱包品を確認する

梱包品がすべて揃っていることを確認してください。

① 中継器（本体）	1
② ACアダプター	1
③ ねじセット	1
④ 保証書	1
⑤ サービス一覧表	1
⑥ 取扱説明書（本書）	1

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。お読みになった後は必要などきにご覧になれるように大切に保管してください。

絵表示について この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 警告

■使用環境・条件

● 電子機器（特に医療機器）の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。	
● 航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局周辺、病院内では絶対に使用しないでください（電源も入れないでください。）。運行の安全や無線局の運用や放送の受信に支障をきたしたり、医療機器が故障・誤動作する原因となります。	
● この製品を使用できるのは、日本国内のみです。外国では使用できません。	
● 目の近くで送信したり、人にアンテナを近づけて送信したりしないでください。身体に障害を起こす恐れがあります。	

⚠ 警告

■中継器本体の取扱について

● 布や布団で覆ったりしないでください。熱がこもり、ケースが変形したり、火災の原因となります。直射日光を避けて風通しの良い状態でご使用ください。	
● 水をかけたり、水が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。	
● 水などでぬれやすい場所（風呂場など）では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。	
● この中継器は調整済です。分解・改造して使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。	

⚠ 警告

■異常時の処置について

以下の場合は、すぐにACアダプターをACコンセントから抜いて本体の電源をOFFにしてください。異常な状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。お客様による修理は、危険ですから、絶対におやめください。	
● 異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするとき	
● 落としたり、ケースを破損したとき	
● 内部に水や異物が入ったとき	
● ACアダプターのコードが痛んだとき（芯線の露出や断線など）	
● 雷が鳴り出したら、安全のため早めに本体の電源をOFFにし、ACアダプターをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。	

■保守・点検

● 本体のケースは、開けないでください。けが・感電・故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。	
---	--

⚠ 注意

■使用環境・条件

● テレビやラジオの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。	
● 直射日光が当たる場所や車のヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となることがあります。	
● 湿気が多い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。	
● ぐらついた台の上や傾いた所、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	
● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。	

⚠ 注意

■中継器本体の取扱について

● アンテナを誤って目にささないようにしてください。	
● 旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをACコンセントから抜いて、本体の電源をOFFにしてください。	

■ACアダプターの取扱について

● ACアダプターを熱機具に近づけないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。	
● ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。必ずACアダプターを持って抜いてください。	

■保守・点検

● お手入れの際は、安全のため必ずACアダプターをACコンセントから抜いて、本体の電源をOFFにしてください。	
● 水滴が付いたら、乾いた布でふきとってください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンは使用しないでください。	

ご使用にあたっての注意

■本機の使用にあたって

- 本機は特定小電力トランシーバーUBZ-BG20R用の、室内用特定小電力中継器(レピーター)です。下記の組み合わせでもご使用になれます。

・UBZ-RG27 ↔ UBZ-BG20R、UBZ-BG11R、UBZ-BG9R

従来の18チャンネルを1～18で、従来の9チャンネルをh1～h9で表示します。

- 本機は呼出し局からの信号で自動的に動作を開始します。
- 本機は中継動作を開始してから通信制限時間の3分が経過すると、自動的に中継動作を終了します。
- 本機は通信制限時間の3分が経過して、自動的に中継動作を終了した後は、送信休止時間の2秒が経過しないと新たな中継動作は行なえません。
- 本機は室内用です。水などでぬれやすい場所では使用しないでください。

■電波妨害にご注意ください

- テレビ、ラジオ、パソコンなどの電子機器の近くで使用すると、電波妨害を与えたり、受けたりすることがあります。これらの機器からは離してお使いください。

■電波法に関するご注意

- 本機の裏面の技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。使用できなくなります。
- 本機を分解したり、改造して使用することは電波法により禁止されています。
- 他人の通信を聞いて、これを漏らしたり、窃用することは電波法により禁止されています。
- 無線機の使用が禁止されている所があります。航空機内、空港敷地内、新幹線車両内などでは使用しないでください。

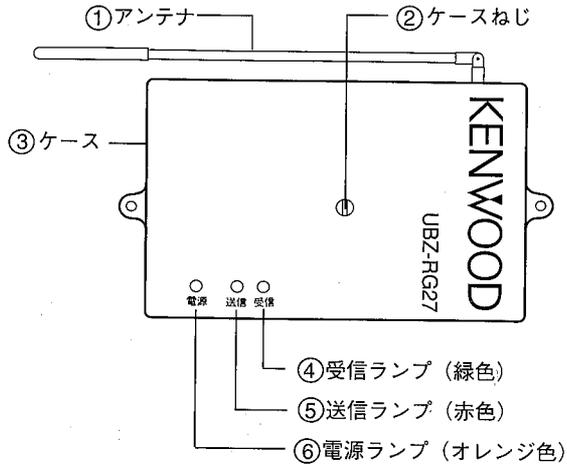
レピーターを効果的にご使用いただくために

レピーターは、設置場所によって通信距離が大きく変わることがありますので、以下の項目に注意して設置、ご使用をお願いします。

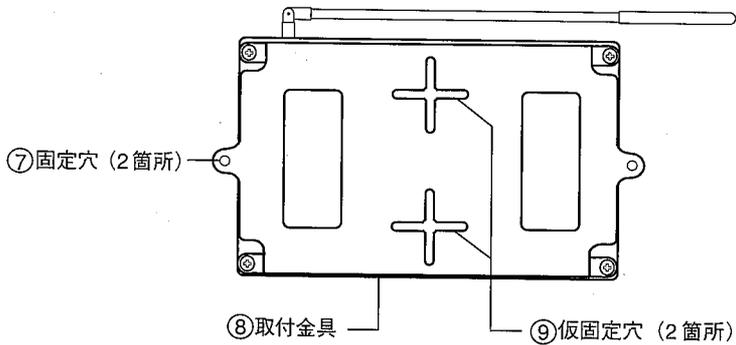
- 1.レピーターの設置場所は、ご使用になる特定小電力トランシーバー(UBZ-BG20R、UBZ-BG11R、UBZ-BG9R)の移動範囲のほぼ中間の距離にしてください。
- 2.レピーターからそれぞれのトランシーバーが壁などに遮られないように、なるべく見通しの良い場所に設置してください。

各部の名称と機能

■前面

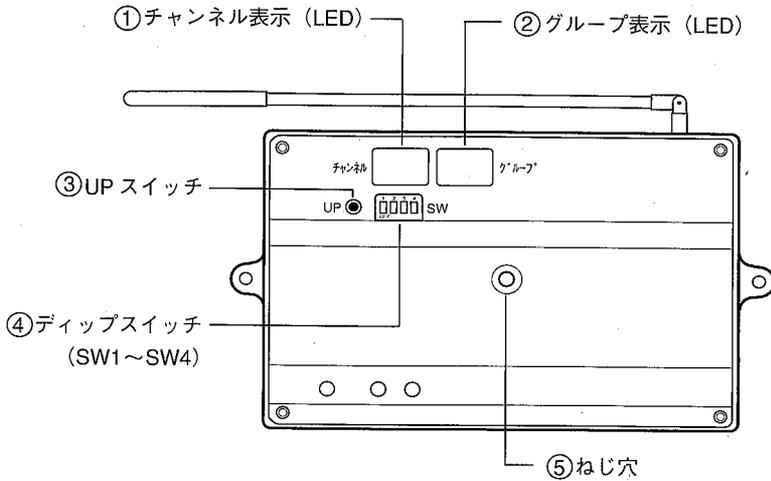


■背面



- ① アンテナ
アンテナは使用する状態で、なるべく壁や金属性の物から離れるように位置を決めてお使いください。7頁の図のように、横位置の状態では、左右方向に180°、水平方向に360°回転します。
- ② ケースねじ
ケースを固定しています。チャンネル、グループ番号、ハングアップタイムの設定時にはねじを左に回して、ねじ穴から外れる迄ゆるめるとケースがはずれます。
- ③ ケース
内部保護および外装用のケースです。各種設定時取り外したときは、終了後必ず取り付けてください。また、取り付けのさいには電源、送信、受信ランプの位置とケースのランプ穴の位置が合っていることを確認してから取り付けてください。
- ④ 受信ランプ（緑色）
信号を受信すると点灯します。
- ⑤ 送信ランプ（赤色）
送信状態のとき点灯します。
- ⑥ 電源ランプ（オレンジ色）
電源が供給され、本機が正常に動作を開始すると点灯します。
- ⑦ 固定穴（2箇所）
本機を壁などにしっかり固定するとき使用します。（10頁参照）
- ⑧ 取付金具
本機を固定するための金具です。固定用、半固定用のねじ穴があります。（10頁参照）
- ⑨ 仮固定穴（2箇所）
本機を固定する前に、壁などに仮固定するのに使用します。付属のねじを使うと、簡単に取り付け、取り外しができます。（10頁参照）

■内部



① チャンネル表示 (LED)

チャンネル番号を表示します。ディップスイッチを切り替えて、UP スイッチを押すと表示が5秒間点灯し、押すたびにチャンネル番号が切り替わります。表示は5秒間操作しないであると消灯します。

② グループ表示 (LED)

グループ番号を表示します。ディップスイッチを切り替えて、UP スイッチを押すと表示が5秒間点灯し、押すたびに番号が切り替わります。表示は5秒間操作しないであると消灯します。

③ UP スイッチ

次の4つの機能を設定するとき押します。

- ・チャンネル表示とグループ表示のLEDを点灯させるとき。
- ・チャンネル番号を切り替えるとき。
- ・グループ番号を切り替えるとき。
- ・設定内容をリセットして、初期設定値に戻すとき。

④ ディップスイッチ (SW1～SW4)

機能を設定するとき使用します。

SW1：チャンネル番号とグループ番号の設定 (11、12 頁参照)

SW2、3：ハンガアップタイムの設定 (13 頁参照)

SW4：使用しません

⑤ ねじ穴

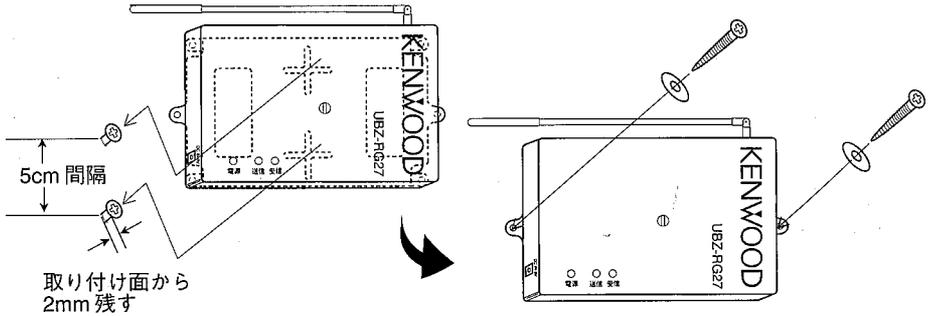
本機にふたを取り付けるとき、ねじ止めするのに使います。

準備

■壁に取り付ける

本機は防水仕様ではありません。取り付けは室内の雨や水滴のかからない場所で、なるべく壁や金属性の物から離してください。また、場所により縦位置、横位置を選択することもできます（6頁「レピーターを効果的にご使用いただくために」もご参照ください）。

1. 壁に付属のねじを5cm間隔で取り付ける（下図は横位置の場合です）
2. 本機の背面をねじに押し当て、仮固定穴の中心をとおす
3. 本機を下方向に止まるまで引き下げて、仮固定します
4. 左右の固定穴を利用して、付属のねじで確実に固定する
5. アンテナをなるべく壁や金属性の物から離れるように位置を決める



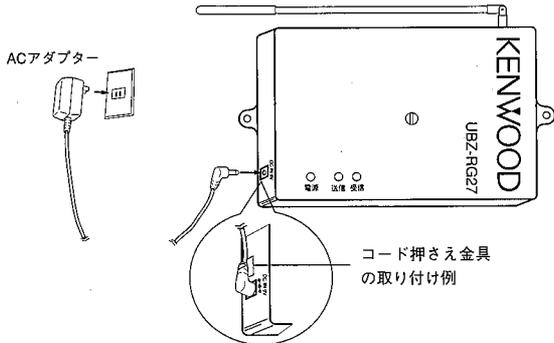
(注意)

本機は安定した丈夫な壁や柱に取り付けてください。

仮固定用ねじ取り付け寸法5センチ

■ACアダプターを接続する（電源を入れる）

1. ACアダプターのプラグを本機のDC IN端子に差し込む
 2. ACアダプターを電源コンセントに差し込む
電源が入り、電源ランプ（オレンジ色）が点灯します。
 3. 付属のコード押さえ金具を本体に貼り付け、アダプターコードを固定する
- 電源を切る時は、ACアダプターを電源コンセントから抜きます。

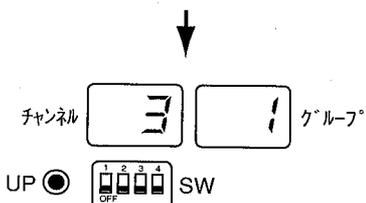
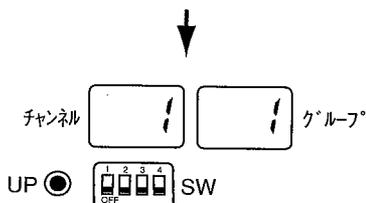
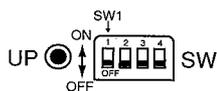


各種設定

グループ内の中継器（レピーター）と特定小電力トランシーバーのチャンネル番号とグループ番号は、それぞれ統一した番号に設定してください。設定が終了したら中継器とトランシーバーで動作確認をしておいてください。

■チャンネルを設定する

チャンネル番号は表示を切り替えることにより設定されます。初期設定は「1」チャンネルです。



1. ねじをゆるめてケースを取り外す

2. SW1 を OFF 側にたおす

3. (UP) スイッチを押す

LED が点灯（約5秒間）し、現在設定されているチャンネル番号とグループ番号が表示されます。LED の点灯中に次の操作をしてください。

4. (UP) スイッチを押し、チャンネル番号を選択する
押すたびに、チャンネル番号が切り替わります。

チャンネル番号は次の中から選べます。

1～18、h1～h9チャンネル

1～18チャンネル

（従来のUBZ-RG18と同じで、UBZ-BG11Rとのアクセスにも使えます。）

h1～h9チャンネル

（従来のUBZ-RG9と同じで、UBZ-BG9Rとのアクセスにも使えます。）

（参考）

(UP) スイッチを1秒以上押し続けると、チャンネル番号は早送りされます。

（注意）

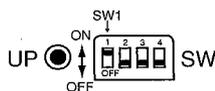
- ・ LEDの表示は(UP)スイッチを押すと点灯し、約5秒後に消灯します。LED点灯中に(UP)スイッチを押すと、点灯時間はそれからさらに5秒延長されます。
- ・ 中継動作中にチャンネルを切り替えると、中継動作を中止し、通信は終了します。

■グループ番号を設定する

グループ番号は表示を切り替えることにより設定されます。設定したグループ番号の信号だけを中継するようになり、他のグループからの混信を避けることができます。(必ず特定小電力トランシーバーのグループ番号と一致するように設定してご使用ください。)
初期設定は「1」です。

1. ねじをゆるめてケースを取り外す

2. SW1 を ON 側にたおす



3. (UP) スイッチを押す

LED が点灯 (約5秒間) し、現在設定されているグループ番号とチャンネル番号が表示されます。LED の点灯中に次の操作をしてください。



4. (UP) スイッチを押し、グループ番号を選択する
押すたびに、グループ番号が切り替わります。



グループ番号は次の中から選べます。
1 ~ 38、OF

「OF」を選択するとグループ番号は設定されません。特定小電力トランシーバー側はチャンネルを合わせるだけで、グループ番号の有無にかかわらず中継します。



(参考)

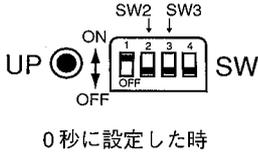
(UP) スイッチを1秒以上押し続けると、グループ番号は早送りされます。

(注意)

- LED の表示は (UP) スイッチを押すと点灯し、約5秒後に消灯します。LED 点灯中に (UP) スイッチを押すと点灯時間はそれからさらに5秒延長されます。
- 送信中にグループ番号を変更すると、強制的に送信を中止し、通信は終了します。

■ハングアップタイムを設定する

本機では、信号がなくなった後も一定時間送信を続けます。これをハングアップタイムといい、これが終わった後さらに2秒間信号が受信されないと中継動作を終了します。会話と会話の間に通信が途切れてしまって不便な場合、ハングアップタイムを長くすることで、通信の途切れは改善されます。初期設定は「3」秒です。



1. なじをゆるめてケースを取り外す
2. SW2 と SW3 を次の表に従って切り替える
スイッチの位置により、時間が変わります。

SW2	SW3	ハングアップタイム (秒)
OFF	OFF	0
OFF	ON	3
ON	OFF	5
ON	ON	8

(注意)

- ・中継動作開始後、1回目のハングアップタイムは上記の設定内容にかかわらず0秒になります（呼び出される特定小電力トランシーバーが即座に 응답できるようにするため）。
- ・ハングアップタイムカウント中に設定を変更した場合は、次回のカウントから有効となります。

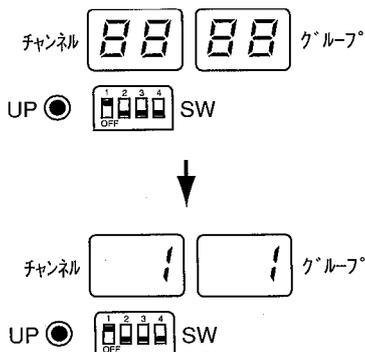
故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次頁の「症状による確認項目」を点検してください。それでも回復しない場合や、動作がおかしい場合、スイッチを押しても反応しない場合は、リセットしてみてください。

■ オールリセット

チャンネル、グループ番号が初期設定値（工場出荷時の状態）に戻ります。

1. 電源コンセントから AC アダプタを抜く
2. 本体のねじをゆるめてケースを外す
3. **UP** スイッチを押しながら、AC アダプタを電源コンセントに差し込む
電源が入り、LED の表示が全点灯します。
4. 押していた **UP** スイッチを離す
5. **UP** スイッチを 1 秒以上押し続ける
初期設定状態に戻り、チャンネル番号とグループ番号が「1」表示になります。



(注意)

- ・ 4 の操作後、次の操作を行わずに、5 秒経過するとオールリセットはキャンセルされます。
- ・ 5 の操作で、1 秒以内に **UP** スイッチを離した場合、オールリセットはキャンセルされます。

■症状による確認項目

症状	原因	処置 (参照頁)
電源が入らない。 (電源ランプが点灯しない)	ACアダプターが接続されていない。	ACアダプターを接続する。(10頁)
受信できない。 (受信ランプが点灯しない)	a. 特定小電力トランシーバーの運用モードがちがう。 b. チャンネル番号とグループ番号が特定小電力トランシーバーとちがう。 c. 特定小電力トランシーバーと中継器の距離が離れすぎている。	a. 特定小電力トランシーバーをレピーター運用モードに設定する。 b. チャンネル番号とグループ番号を特定小電力トランシーバーと同じに設定する。(11、12頁) c. 受信ランプの点灯する距離で特定小電力トランシーバーを使用してもらう。
送信できない。 (送信ランプが点灯しない)	チャンネル番号とグループ番号が特定小電力トランシーバーとちがう。	チャンネル番号とグループ番号を特定小電力トランシーバーと同じに設定する。(11、12頁)
相手と通話できない。	a. 相手の特定小電力トランシーバーがレピーター運用モードに設定されていない。 b. 相手のチャンネル番号がグループ番号が中継器とちがう。 c. 特定小電力トランシーバーと中継器の距離が離れすぎている。	a. 相手の特定小電力トランシーバーをレピーター運用モードに設定する。 b. 相手のチャンネル番号とグループ番号を中継器と同じに設定する。(11、12頁) c. 受信ランプの点灯する距離で特定小電力トランシーバーを使用してもらう。
会話と会話の途中で通話が途切れる	ハングアップタイムが短い。	ハングアップタイムを適当な時間に設定しなおす。(13頁)

定格

送受信周波数	UBZ-RG27 ・セミデュプレックス 受信：440.0250～440.2375MHz (12.5kHzステップ) 1～18チャンネル 440.2625～440.3625MHz (12.5kHzステップ) h1～h9チャンネル 送信：421.5750～421.7875MHz (12.5kHzステップ) 1～18チャンネル 421.8125～421.9125MHz (12.5kHzステップ) h1～h9チャンネル
電波型式	F3E
周波数安定度	±4ppm (－10℃～＋50℃)
消費電流	送信時 200mA以下 受信待受時 100mA以下 チャンネル及びグループ番号設定時 300mA以下
性能保証温度範囲	－10℃～＋50℃
電源電圧 (定格電圧)	DC 9V (マイナス接地)
送信出力	10mW
受信感度	－6dB μ以下 (12dB SINAD)
寸法mm (突起物含まず)	幅 160 ×高さ 100 ×奥行 38
質量	約450g (取付金具を含む)

保証とアフターサービス (よくお読みください。)

【保証書 (別添)】

この製品には、保証書を (別途) 添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめ上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

【保証期間】

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

【補修用部品の最低保有期限】

ケンウッドはこのUBZ-RG27の補修用部品を、製造打ち切り後、最低8年保有しています。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所へお問い合わせください。(お問い合わせ先は、添付の“ケンウッドサービス網”をご覧ください。)

修理を依頼されるときは

14ページの“故障がな?と思ったら”に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用中を中止し、ケンウッドのサービスセンターへお問い合わせください。

修理に出された場合、設定されたデータが消去される場合がありますので、別途お客様御自身でお控え下さいますようお願いいたします。また、本機の故障、誤動作、不具合等によって通話などの利用の機会を逸したために発生した損害などの付随的損害につきましては、ケンウッドは一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

【保証期間中は】

正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所が修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

【保証期間が過ぎているときは】

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。修理をご依頼のときは、製品名、製造番号、お買い上げ日、故障の状況 (できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号をお知らせください。

【修理料金の仕組み】 (有料修理の場合は次の料金をいただきます。)

技術料:

故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれます。

部品代:

修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

便利メモ

お買い上げ店

TEL ()

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

●商品に関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。

電話 (03) 3477-5335

●アフターサービスのお問い合わせはお買い上げの販売店、または最寄りのケンウッド・サービスセンターにご相談ください。(別紙“全国サービス網”をご参照ください。)